

小杉学ゼミ（都市計画学・マンション学）

明海大学不動産学部 准教授 小杉学

「不動産学研究（3年次）」の小杉学ゼミでは、都市計画学とマンション学に関するフィールドワーク（現地調査）を行っています。

問題を抱える都市や不動産の中に、実際に学生の身を投じてもらいます。テキストもマニュアルもありません。不動産学部で修得した知識や技術と、学生自身の人間力を総動員して、現場の状況や関係者の思いを理解し、問題点を整理し、状況を正確に伝え、仲間と共に意味のある議論をする訓練を行っています。

フィールドワーク（現地調査）とディスカッション（議論）という実践力のトレーニングです。

具体的なフィールドとして、明海大学が連携協定を結んでいる山形県上山（かみのやま）市の地方都市再生があります。また、小杉が参画している東京や横浜のマンション再生もあります。その他、ゼミ生で企画して行うフィールドワークもあります。

今年度の学生からは、以下の評価を得ています。

- ・フィールドワークや調査対象のプレゼンテーション、通常の授業では経験できない活動を行える。
- ・メンバーとの意見交換や発表は就職活動や他の学修に対しても活かせる部分が多く有意義な経験となる。
- ・発表の仕方や議論の進め方を学ぶことができる。
- ・座学だけではなくフィールドワークを通して外部の方と関わる機会が多くつくれる。



2022年5月 ゼミでのプレゼンテーション



2022年6月 山形県上山市 NPO かみのやまランドバンクの活動視察・ヒアリング調査



2022年6月 山形県上山市 NPO かみのやまランドバンクの活動視察・ヒアリング調査



2022年10月 千葉県浦安市 猫実A地区土地区画整理事業視察（写真は旧宇田川家）

